

ファンドの概要

支援年度	2020年(令和2年)
事業主体	佐伯市
助成対象地域	佐伯市・中心市街地
目的	城下町などの歴史的な街なみを保持しつつ、市街地エリア内の遊休不動産を利活用し、観光客や市民の憩う場として、また交流人口の増加や新たな賑わいを生み出す施設の整備等、地域の課題解決や活性化に寄与すると認められる「市民主体のまちづくり事業」を支援する。
助成の対象となる主な事業	公共施設を活用した交流拠点施設整備に関する事業 景観形成に関する事業 賑わい形成プロジェクト 空き地等を活用した交流拠点整備に関する事業
ファンドの資金規模	100,000千円(佐伯市50,000千円、機構50,000千円)

【助成対象地域】佐伯市・中心市街地



【具体的な事業例】(イメージ)

城下町エリア



城下町観光交流館



物件を改修し、カเฟ่や宿泊施設、カーキングスペース等を運営。民間アイデアを実現し、新たな賑わいを創出



駅前・港エリア



地域の空き地等にコンテナハウス等を整備し、新たな機能を創出することを想定

